

茗溪社会教育研究

第8号

〈巻頭言〉	
上田 孝典	1
〈研究論文〉	
安藤 耕己	戦後地域社会教育と農業改良普及事業との協働に関する研究 (1) 2 —関連施設及び研究史の整理と後継者育成における協働の実態について—
蜂谷 大八	鶴見和子の内発的発展論における地域づくり主体形成の検討 15
〈研究ノート〉	
小宅 優美	被災地の仮設商店街の現状からみる住民主体の復興の課題 29 —復興商店街の「仮設期」に着目して—
〈研究室活動報告〉	
平成28年度 君津調査報告	39
柏崎 賢吾	茨城県大子町における活動報告 121
〈茗溪社会教育研究会〉	
金藤 ふゆ子	学校を場とする放課後支援とその効果に関する研究 127
〈卒業論文概要〉	
菊池 美優	美術館における教育・普及活動に関する考察 143 —水戸芸術館「高校生ウィーク」の取り組みに着目して—
田崎 智也	住民自治に果たす自治公民館の意義と役割に関する研究 146 —長野県茅野市の分館活動を事例に—
堀 龍生	職業訓練施設における教育の現状と課題についての考察 148 —競馬学校に着目して—
〈修士論文概要〉	
橋田 慈子	知的障害者をめぐる社会的排除の問題と解決主体の形成に関する研究 150 —「手をつなぐ親の会」参加者を事例に—
小宅 優美	東日本大震災を契機とした農山村における地域づくりに関する研究 155 —岩手県気仙郡住田町に着目して—
丁 甜甜	中国農村女性のエンパワーメントを促す学習に関する研究 160 —女性 NGO「農家女雑誌社」の「農家女図書室」プログラムに着目して—
〈彙報〉 165	
〈『茗溪社会教育研究』投稿規程〉 167	
〈編集後記〉 168	

平成29年10月

筑波大学 生涯学習・社会教育学研究室

編集後記

『茗溪社会教育研究』第8号を、ようやくお届けすることができることができました。ご投稿いただいた先生方、ご執筆いただきありがとうございますございました。

また本号には、2016年度の「地域と教育」研究会で訪問した千葉県君津市と茨城県大子町の調査記録を掲載しております。本来ならば年度内に調査結果をご報告すべきところ、大幅に遅れてのご報告となってしまいましたことをこの場でお詫び申し上げます。訪問にあたっては、大変多くの方々にご協力を賜りました。関係した皆様に深く感謝申し上げます。各教育現場を実際に訪れ、職員の方や地域の方とお話することで、数多くの学びを得ることができました。

2016年度も、多くの方々の支えの中で、研究室の活動をおこなうことができました。感謝の気持ちを表し、編集後記とさせていただきます。ありがとうございました。

(文責 小宅 優美)

編集委員

上田 孝典 (筑波大学)

小宅 優美 (筑波大学大学院)

橋田 慈子 (筑波大学大学院)

茗溪社会教育研究 第8号

2017年10月1日 発行

発行者 筑波大学 生涯学習・社会教育学研究室
〒305-8572 茨城県つくば市天王台 1-1-1
筑波大学人間系学系棟
